

ビジュアル  
コミュニケーション  
活用シーン

RICOH  
imagine. change.

ビジュアルコミュニケーションを使った  
授業・講義で「学び」を変える

## ゼミや協働学習での アクティブ・ラーニング\*

\*アクティブ・ラーニングとは、文部科学省が提唱する、グループディスカッション、ディベート、グループ・ワークなどによる課題解決型の能動的学修のことです。



## アクティブ・ラーニングで学び方を変える

生徒・学生がグループワークやディスカッションを通じて能動的に授業に参加するアクティブ・ラーニング。「知識の定着」や「知識活用による問題解決能力の育成」に高い効果があり、大学や高等学校ではアクティブ・ラーニングを取り入れる学校が増えています。今、講義内の限られた時間の中で議論をし、結論をまとめる力を養うことで、質の高い学生を育てていくことが求められています。



### お困りごと

- ・ 個々に集めた情報がばらばらで議論がまとまらない
- ・ 手元の資料やノートを書くのに必死になりがちで、授業や講義が受け身になっている
- ・ 講義で使った資料やメモの共有がカンタンにできない



### 解決策

- ・ 映す、書く、共有するがこれ一台。  
情報がまとまるので議論に集中できます
- ・ スイッチオンですぐに使えるので準備に時間がかかりません
- ・ 映した情報や書き込み結果をまとめて保存、共有ができます



どんなデバイスでもケーブルに繋いでスイッチオンするだけですぐに大画面に映せます。しかも画面の上書き込みができるので、アイデアや意見をその場で記録でき(最大100ページ)、PDFに保存して共有することができます。

## ≫活用シーン

### インタラクティブホワイトボード(電子黒板)で、より活発なアクティブ・ラーニングを

インタラクティブホワイトボードは議論やコラボレーションに必要な「場」を提供します。限られた時間の中で議論に集中し、アイデアを出し合って結論をまとめる過程を支援します。



手元の資料やプロジェクター、ホワイトボードを追うのに必死で議論に集中できない



映す、書く、共有するがこれ一台で可能。議論に集中できる

#### 導入効果

- 映したものに直接書き込みができるので、正確なコミュニケーションが実現できます
- マルチデバイス対応なので、どんな端末の画面も、準備要らずで、すぐに表示して、さらに書込めるため、効率の良い講義や議論ができます
- 書き込みした画面は、PDFで保存可能。ファイルサーバーに保存、メールで送信ができるので、前回のポイントを振り返ったり、議論のプロセスを残すことができます

[ricoh.co.jp/solution/vc/edu](http://ricoh.co.jp/solution/vc/edu)

詳しくはWEBへ▶

リコーVC

検索

※ Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。※このちらしに記載のその他の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。



RICOH  
Interactive Whiteboard  
(電子黒板)

[ricoh.co.jp/iwb/](http://ricoh.co.jp/iwb/)

**RICOH**  
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>